

京都大学 高等教育研究開発推進センター

## 第72回 公開研究会

# 模索されるeラーニング

報告者: 田口真奈氏

(独立行政法人／メディア教育開発センター・助教授)

日時: 2006年 6月17日(土) 午後3時～5時

場所: 京都大学吉田キャンパス(吉田南構内) 吉田南1号館 1階会議室

参加費無料 (事前申し込みは不要です。どなたでも当日参加できます)

現在、大学教育ではeラーニングが強力に推進されようとしています。その教育上の効果は、たしかにすでに実証されていることですが、それを日常的に実践し定着させていくには、大きな努力と工夫が必要なことも事実です。現在、日本のeラーニングは、どのような問題に直面し、どのような方向へ向かおうとしているのでしょうか。

今回は、海外での実践事例の調査に関わるとともに、従来の対面型教育の代替物ではない新たなeラーニングのあり方を研究していらっしゃる、メディア教育開発センターの田口真奈助教授をお迎えして、参加者のみなさんと一緒に、eラーニングの来るべき未来について考えていきたいと思います。

※田口真奈氏略歴:

1999年3月、大阪大学大学院人間科学研究科後期博士課程修了、博士(人間科学)。同年4月より京都大学高等教育教授システム開発センター研修員を経て、2000年10月メディア教育開発センター研究開発部助手、03年3月より同助教授。03年8月より04年8月までハーバード大学デレック・ボク教授学習センター客員研究員。著書に、吉田文・田口真奈編著 2005『模索されるeラーニング』東信堂、吉田文・田口真奈・中原淳編著『大学eラーニングの経営戦略-成功の条件』東京電機大学出版局など。

主催: 京都大学高等教育研究開発推進センター

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/>

### 【アクセス】

JR・京都駅より: 市バス 206 系統「東山通 北大路バスターミナル」行「京大正門前」下車

阪急・河原町駅、京阪・四条駅より: 市バス 201 系統「祇園・百万遍」行、もしくは 31 系統「熊野・岩倉」行、「京大正門前」下車

京阪・出町柳駅より: 市バス 201 系統「祇園・みぶ」行「京大正門前」下車又は、徒歩約20分

### 【問い合わせ先】

センター事務・藤田 (yujita@hedu.mbox.media.kyoto-u.ac.jp) tel: 075-753-3087 fax: 075-753-3045